

バザーの収益金から

<2014年2月27日>

毎年10月に行うバザーの収益金の一部を、みんなで相談の上、いろいろなところに寄付しています。

今年は、フィリピン台風の災害義援金と昨年ボランティアの研修会でチャイルド・ケモ・クリニック楠木院長に講演していただいたご縁もあり、チャイルド・ケモ・ハウスにさせていただきます。

2月の小雨が降る中、神戸市ポートアイランドにあるチャイルド・ケモ・ハウスと、フィリピンへの義援金は、病院に近い神戸新聞社へ持って行きました。

私たちの活動が、病院の中だけでなく、外へも広がることを嬉しく思います。



チャイルド・ケモ・ハウスの中を案内していただきました。

外出が控えられている子どもたちが、中に居ながらも天気や外の様子がわかるようにベッドの上、施設のあちらこちらに天窓があり、廊下を含め全てのスペースがゆったりと作られていました。

家族との交流も自由で、治療を受ける子どもたちが普通の暮らしをしながら、病気と向き合う、病院ではなく「家」そのものでした。

